

公益事業「3.11 あの日を忘れない 東日本大震災」

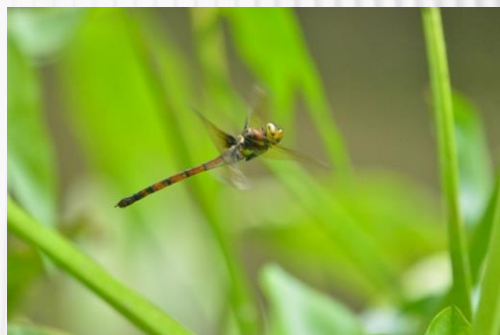
三浦半島の自然によりそって…

辻 功 トンボ写真展

- ・期間:2016年3月10日(木)から31日(木)
10:00~17:00(日祝は休み)
- ・場所:(公財)横須賀三浦教育会館 2Fホワイエ 入場無料



ノシメトンボ連結産卵



マルタンヤンマ

三浦半島には日本に棲むトンボ約200種類のうち約40種類が今も生息しています。トンボは種類ごとに棲んでいる環境が微妙に違っていています。今回は三浦半島に棲むほぼ全種類の写真をご覧いただき、三浦半島の水辺の自然を感じていただければ幸いです。

なお、東日本大震災から5年がたちます。当横須賀三浦教育会館は、「3.11あの日を忘れない、東日本大震災」を思い起こし、東日本大震災による遺児・孤児の支援のため、引き続き、桃・柿育英会「東日本大震災遺児育英資金」への寄付を行います。期間は3月1日~31日(日祝は休み)9:00~17:00義援金箱を設置します。

みなさまのご理解と協力をお願いいたします。

辻 功 プロフィール

- 1978年 信州大学農学部入学 昆虫生態学を修める。
- 1980~81年 現農水省ウリミバエ根絶事業・大量増殖研究に研究員補助。
- 1983年 教員として三浦市に勤務。
現在南下浦小学校教員。自然観察講師やトンボ・ゲンゴロウを中心とした自然保護・環境教育に携わる。
- ・三浦半島昆虫研究会会員
- ・三浦半島自然保護の会会員
- ・日本トンボ学会会員
- ・千葉シャープゲンゴロウモドキ保全研究会幹事
- ・三浦市名向ほたるの会専任講師
- ・野比の鏡田谷戸里山的环境再生事業にトンボ分野で参画写真展
- 2006年 輝くトンボの世界へ 於教育会館
- 2011年 トンボの目玉は青かった 於理科ハウス



アサヒナカワトンボオスメス



ダビドサナエ産卵

*主催 (公財)横須賀三浦教育会館・三浦半島地区教育文化研究所

*後援 横須賀市PTA協議会・横須賀市私立幼稚園協会